

ALL LINER® NEWS



ALL LINER® ASSOCIATION

2020.10.12 Vol.44(秋号)



CONTENTS

第26回定時総会書面決議の結果	2ページ
会長挨拶	3
オールライナー協会会員の皆様へ	4
令和2年度(上期)事業のご報告	5
技術情報：薄肉ライナーの施工と 蒸気施工マニュアル	6
下水道管路のスクリーニング	7~8
製品開発および 増産体制整備の状況	9
支部だより	10~13
会員名簿	14~15
支部役員・各委員会委員	16



(上) 秋田・青森両県にまたがる十和田湖は噴火による陥没に水が貯まったカルデラ湖。水深327mは国内第3位
(下) ライナーホース増産のために増設された含浸設備

第26回定時総会書面決議の結果について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、協会皆様様の安心・安全、健康を第一に考え、令和2年度「第26回定時総会」につきましては書面による表決方式にて実施させていただきます、その結果についてご報告いたします(会則第4章第12条、第13条、第14条による)。

1. 総会成立要件と資料発送と提出期限
総会は、正会員および特別会員の2/3以上の出席をもって成立します。また、委任状による出席を認めています。

2. 書面表決の結果
令和2年度第26回定時総会議案は第1号議案から第5号議案までであり、それぞれについて審議していた

社、特別会員1社)の会員に発送し、令和2年度第26回定時総会議案は第1号議案から第5号議案までであり、それぞれについて審議していた

ました。書面表決書の提出期限は令和2年6月30日までとし、期間内に192社(表決数113社、委任数79社)の返信がありました。この数字は、総会の成立要件である正会員および特別会員の2/3(158社)以上を満たしています。

第1号議案 令和1年度事業報告 賛成…192、反対…0。可決
第2号議案 令和1年度収支決算 および監査報告 賛成…192、反対…0。可決
第3号議案 令和2年度事業計画 賛成…192、反対…0。可決
第4号議案 令和2年度収支予算 賛成…192、反対…0。可決

第5号議案 役員改選 賛成…192、反対…0。可決

第5号議案 役員改選

総会議決は、会則第4章第14条により会員236社(正会員235社、特別会員1社)の過半数(118社)の賛成をいただき、可決しました。その他に、議案に対してのご意見はありませんでした。

以上の結果について、不誠実な記載、漏れ等がないことを理事にご確認いただき、議事録を作成し、令和2年度第26回定時総会のすべてが終了したことをご報告します。

なお、令和2年度事業につきまして5ページにその概要をお示ししていますので、ご確認ください。

役員名簿

任期：令和2年6月から令和4年6月

協会役職	会社名および所在地・連絡先	氏名
会長	日立テクノス株式会社 〒440-0095 愛知県豊橋市清須町字兵庫 85-1 TEL 0532-32-1511 FAX 0532-32-5359	久保田 敏 嗣
副会長 東北・北海道 支部長 総務委員長	豊興産株式会社 〒010-1637 秋田市新屋扇町 12-49 TEL 018-828-4611 FAX 018-828-3373	石 黒 望
副会長 関東支部長 広報委員長	宇都宮文化センター株式会社 〒321-0102 栃木県宇都宮市江曾島町 2070 TEL 028-633-6171 FAX 028-632-8415	阿 部 欣 文
理事 中部支部長 技術委員長	東海下水道整備株式会社 〒430-0814 浜松市南区恩地町 559-19 TEL 053-426-0111 FAX 053-426-0211	松 本 正 一
理事 関西支部長	株式会社ケンセイ 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-18-22 TEL 06-6323-6781 FAX 06-6320-3594	北 浦 慎 也
理事 中国・四国 支部長	株式会社環境開発公社 〒733-0035 広島市西区南観音6-12-21 TEL 082-232-7106 FAX 082-232-7616	栗 本 貴 志
理事 九州支部長	環境開発興業株式会社 〒807-0815 北九州市八幡西区本城東3-1-23 TEL 093-602-2500 FAX 093-601-0633	永 野 太
常任理事	管清工業株式会社 〒158-0098 東京都世田谷区上用賀1-7-3 TEL 03-3709-5151 FAX 03-3709-4338	篠 原 廣 明
常任理事	アクアインテック株式会社 〒439-0022 静岡県菊川市東横地3311-1 TEL 0537-35-0312 FAX 0537-35-0313	石 塚 満
会計監事	株式会社コイデ 〒371-0804 群馬県前橋市六供町776-1 TEL 027-212-7100 FAX 027-212-7101	伊 藤 敦
会計監事	有限会社東海維持管理興業 〒475-0828 愛知県半田市瑞穂町5-5-21 TEL 0569-32-3318 FAX 0569-32-3319	田 端 浩 之
顧問	環境開発興業株式会社 〒807-0815 北九州市八幡西区本城東3-1-23 TEL 093-602-2500 FAX 093-601-0633	永 野 刀 男
顧問	株式会社環境開発公社 〒733-0035 広島市西区南観音6-12-21 TEL 082-232-7106 FAX 082-232-7616	小 林 友 則
顧問	宇都宮文化センター株式会社 〒321-0102 栃木県宇都宮市江曾島町 2070 TEL 028-633-6171 FAX 028-632-8415	神 山 正 巳
事務局	〒439-0022 静岡県菊川市東横地3311-1 アクアインテック(株) 横地事業所内 TEL 0537-29-7613 FAX 0537-29-7614	

会長挨拶

オールライナー協会 会長 久保田 敏嗣



乗り越えなければなりません。

絶え間ない研鑽が信頼の源

本協会は、正会員・地区会員合わせ352社となり、令和1年度の年間施工距離は約90kmとなり、累計施工延長は1400kmに迫ります。

会員の皆様、日頃よりオールライナー協会の運営に際しまして、大変なご尽力を賜り誠にありがとうございます。

共にコロナ禍を乗り越えよう

さて、本協会は、発足26年になりますが、今年には新型コロナウイルスの影響により、協会発足以来初めて「定時総会」を书面決議で行わざるを得ない状況になりました。会員各社様におかれましては、多々影響を受けながらの事業運営に苦慮されているのではと考えております。

終息先の見えない状況ですが、更生事業を止めることはできません。予算等への影響が心配されますが、

生事業への影響を考えますと、作業環境の変化、今後の事業予算の先行きの不透明感等が考えられますが、確実に来年度以降の事業環境は厳しい状況になると予測いたします。

ただ、更生補修をしなければならぬ老朽管のストックは、50年経過の下水道管が1万km、30年経過で約50万kmと右肩上がり増加すると考えられます。

現況、年間約500〜600kmの施工距離であり、今後都市部から地方都市へと変わっていくことと予想されます。

我々の管更生事業は、ライフラインを維持するうえで必要不可欠な事業であります。

ただ、更生工法は、20数工法も存在しており、品質、施工性能、コスト等々要求される仕様に応えていかなくてはなりません。

さらに、求められる品質要求は、年々変化をしていることも事実です。材料の品質、施工品質、そして成果品の品質を確保すること、高めることが今後、管路更生業界で生き残るうえで重要な要素と考えます。

人材の育成、施工研修、材料開発、なすべき課題が山積しております。

協会として、できる投資は限られておりますが、皆様方からの提案がありましたら、ぜひともお寄せくださるよう、お願いしたと考えております。

また、材料の製造メーカーも開発強化を進めること、施工性の改善に注視し、会員各社とより一層協力をし合い、未来に向けた事業展開ができるよう、お願いをしたいと考えます。

地域で共に生きる環境づくり

「管きよ更生工法における設計・施工管理ガイドライン」(公社)日本下水道協会)では、現場に配置する技術者が明記され、さらに現場の施工管理の品質を要求されることとなりました。協会として、技術者の育成、資格取得のフォローも進めていかななくてはなりません。

幸い本協会は、会員とメーカーの連携・団結力の強さで言えば、他工法協会に優るものがあると自負しています。メーカーと会員の距離の近さ、会員同士の仲間意識、そして連携の強さの関係が当協会の強みです。

それぞれの地区で協働体制を強化

して、地域で共に生きる環境づくりを進めていきたいと考えます。

具体的な事業計画のなかで、現場の技術者へのスキルアップに貢献できるような計画を模索しながら、今後の運営を進めていきたいと考えますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

今後は、市場拡大に備えて安全・品質・コストを視野に入れ、各種研修会や勉強会を通じて技術力の向上を目指さなくてはなりません。「地球に優しく・環境を汚染せず・施工会社の誰にでも簡単に施工でき、事業として魅力ある工法」を旗印に前進していくために、皆様方の絶大なご支援をお願いいたします。

最後になりますが、新型コロナウイルスの危機を脱し、平穏な生活が戻ることを祈念いたします。

オールライナー協会の益ますの発展と会員各社のさらなるご隆盛を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

未来に向けた事業展開

さて、新型コロナウイルスの影響による更

オールライナー協会 会員の皆様へ

アクアインテック(株) 代表取締役社長 八本 功



今年度は新型コロナウイルスの影響により、オールライナー協会の定時総会は集会形式ではなく書面決議形式で行われるというところで、皆様の前で直接お話しすることができなくなりました。そこで、誌面を借りてご挨拶させていただきますこととなりまよう、お願いいたします。

増産体制に注力

さて、昨年度の実績ですが、総延長は88・44kmとなり、施工

をいたしました。

ご存じの方もおられると思いますが、オールライナーの製造は、かつての親会社である旭

良・開発に今後とも努めてまいります。

けではありません。私たちはその基本的活動がこれまでどおり快適に行えるよう、そのためのインフラを支える仕事に携わっております。

テック(株)の土地・建物を借りて行ってまいりました。そのため、設備投資等さまざまな面で制約

そして時期は未定ではありませんが、来年度以降、掛川市にあるアクアインテック本社も横地

毎年の挨拶で使わせていただいております。

があつたわけですが、この3月末に東横地にあります旭テック

全社一体となって企業価値の向上に励んでまいります。

ですが、今後とも協会の皆様とともに、材工一体となりまして新たな時代のインフラを支え

の土地・建物すべてをアクアインテックが購入いたしました。

昨年、元号が令和となり、その2年目に、誰も予想できなかった、世界の姿が一変する事態となっております。

最後にありますが、オールライナー協会各社様のますますのご発展と皆様方のご健勝を祈念いたしまして、メーカー挨拶とさせていただきます。

さら今年度、生産能力アップのための設備投資を行い人員も

アフターコロナ

厚生労働省のホームページにアフターコロナを想定した新しい生活様式がアップされています。そこでは、これまで私たちが当たり前に行ってきた「人と人との接し方」を変えていくことを推奨しています。しかしながら、日常生活の行動様式がいかに変わろうとも、人としての基本的活動そのものが変わるわ

補強することで、協会の皆様方にご心配をおかけすることのないよう増産体制を整えることにいたしました。

また昨年度、研究開発要員の増強を図りました。『オールライナーニュース』Vol・43で紹介させていたいただきました施工時間の短縮をはじめとして、他工法に負けない、協会の皆様のご要望に沿えるような材料の改

をいたしました。

その反省を踏まえまして、製造を行っております横地工場(静岡県菊川市東横地)に関し、今後の飛躍に向けて大きな決断

をいたしました。

をいたしました。

昨年を下回ってしまった一因もそこにあるのではないかと、慙愧の念に堪えません。

その反省を踏まえまして、製造を行っております横地工場(静岡県菊川市東横地)に関し、今後の飛躍に向けて大きな決断

をいたしました。

その反省を踏まえまして、製造を行っております横地工場(静岡県菊川市東横地)に関し、今後の飛躍に向けて大きな決断

をいたしました。

をいたしました。

その反省を踏まえまして、製造を行っております横地工場(静岡県菊川市東横地)に関し、今後の飛躍に向けて大きな決断

をいたしました。

をいたしました。

その反省を踏まえまして、製造を行っております横地工場(静岡県菊川市東横地)に関し、今後の飛躍に向けて大きな決断

をいたしました。

をいたしました。

その反省を踏まえまして、製造を行っております横地工場(静岡県菊川市東横地)に関し、今後の飛躍に向けて大きな決断

をいたしました。

をいたしました。

令和2年度(上期)事業のご報告

令和2年度も折り返し時期にさしかかってまいりましたが、新型コロナウイルス感染症が今年2月より猛威を振るい、未だ終息の兆しが見えない状況です。オールライナー協会では、会員の皆様の安心・安全、健康を第一に考え、8月末までの活動を中止させていた

ご参加の皆様には、ソーシャル

ディスタンスの順守、検温の実施、マスクの常時着用をお願いいたします。

今年度上期事業のうち、①理事会の実施状況のほか、②研修会、③資格試験、④展示会・施工展の

①理事会

回数	開催日		出席者
第1回	令和2年6月実施	書面にて	理事9名
第2回	未定	書面にて	

②研修会——施工研修会

支部	開催日	場所	出席者数
中部	令和2年9月24日	小松市「商工会議所会館 会議室」	9名

※新型コロナウイルス感染予防のため小規模開催で、机上のみを実施(実地講習は別途受講)

③資格試験——技術管理者[新規]試験・面接

回数	開催日	場所	出席者数
第26回(通年)	令和2年9月10日～11日	アクアインテック(株)横地事業所	15名

※34支部15名(7社)の受講(受講試験内容:机上研修、現場実習、試験、面接)

③資格試験——技術管理者[更新]、統括監理者[新規・更新]、品確協【内面:技術研修】[更新]講習会

支部	開催日	場所	出席者数
東北・北海道	[予定] 令和2年12月12日	盛岡市 「いわて県民センター:アイーナ」	未定
関東	[予定] 令和2年10月17日	神田「エッサム神田2号館」	未定
	[予定] 令和2年11月14日	宇都宮市「文化会館」	未定
中部	令和2年9月12日	小牧市「勤労センター」	84名
	令和2年9月23日	金沢市「ものづくり会館」	30名
	[予定] 令和2年10月31日	小牧市「勤労センター」	70名
関西	[予定] 令和2年10月3日	新大阪「丸ビル別館」	未定
九州	[予定] 令和2年10月23日	小倉市「毎日西部会館」	未定

④展示会

展示会名	開催日	場所	来場者
メンテナンス・レジリエンス展(不参加)	令和2年7月29日～31日	大阪市「インデックス大阪」	未定
下水道展(中止)	令和2年8月18日～21日	大阪市「インデックス大阪」	—
先進建設・防災減災技術フェア(中止)	令和2年11月19日・20日	熊本市「グランメッセ熊本」	

④展示会——デモ施工

デモ施工名	開催日	場所	施工クルー
下水道用管路資器材研修会(主催:日本下水道協会)	中止		
[予定] 第20回「下水道管更生技術施工展2020横浜」 (主催:日本下水道管路管理業協会)	令2年10月29日	よこはま動物園ズーラシア 北側駐車場	依頼中

※その他に各支部よりご依頼がありましたら参加できるようにいたします

技術情報

オールライナーZ薄肉ライナーの施工と蒸気施工マニュアルについて

東海下水道整備(株) 南 洋和

1. オールライナーZ薄肉ライナーの施工

オールライナーZ工法用に開発された新たな更生材(薄肉ライナー)を用いた施工を行いましたので、以下、使用感を報告

します。

まず、保冷車に積み込まれた状態から従来製品との違いがわかります。使用したライナーはφ600mm厚さ14mmのもので、従来の厚さ16mmとはわずか2mmの違いですが、あきらかにコン

パクトで、一目見て材料の薄さを感じることができました。さらに、管内への引込み作業を行ってみると、ウインチに掛かるテンションが少なく感じられ、施工延長が長くなればなるほど、それだけ引込み作業時の負担が減るのではないかと思います。

2. マニュアル改正に伴う養生時間の短縮

オールライナーZ工法、オールライナーZ工法の施工マニュアルが新しくなり、管理圧力、加熱養生時間が変わり、養生時間が大きく短縮となりました。これまで養生に用いていた時

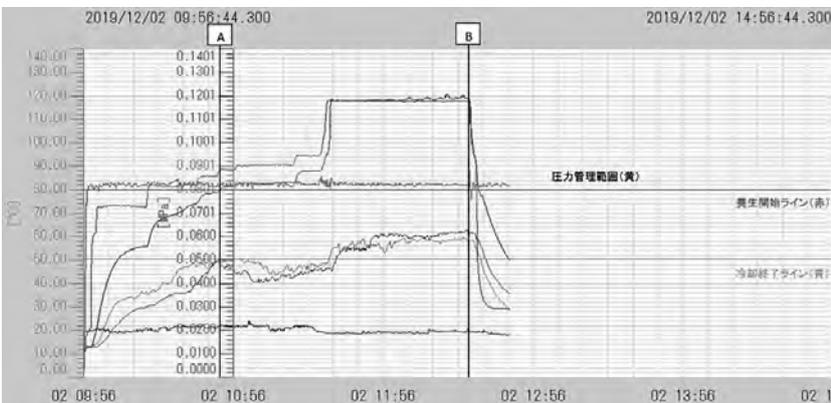
間を更生後の取付管穿孔に使えるようになり、現場規制時間内の施工が完了する工区も出てきました。更生材の樹脂量など、まだまだ改良点はあると思いますが、より良い材料が開発されることを期待しています。



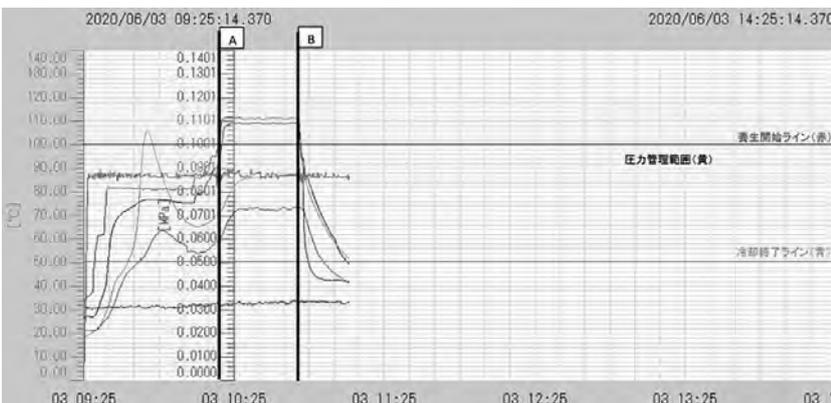
蒸気硬化による養生作業のようす



高温・短時間で行う蒸気施工における養生工



80℃以上・100分で行う以前の養生では、加熱開始から冷却完了まで約180分(φ230、t=6.0mmの場合)



蒸気硬化による新マニュアルでは100℃以上・30分が基本で、加熱開始から冷却完了まで約120分(φ230、t=6.0mmの場合)

下水道管路のスクリーニング

オールライナー協会 技術副委員長 **高田 淳**

1 膨大なストック

下水道管路施設は日本国内に約48万km布設されていると言われていて、現在の下水道管路の状況を表す図1、2はご覧になられた方も多いかと思います。

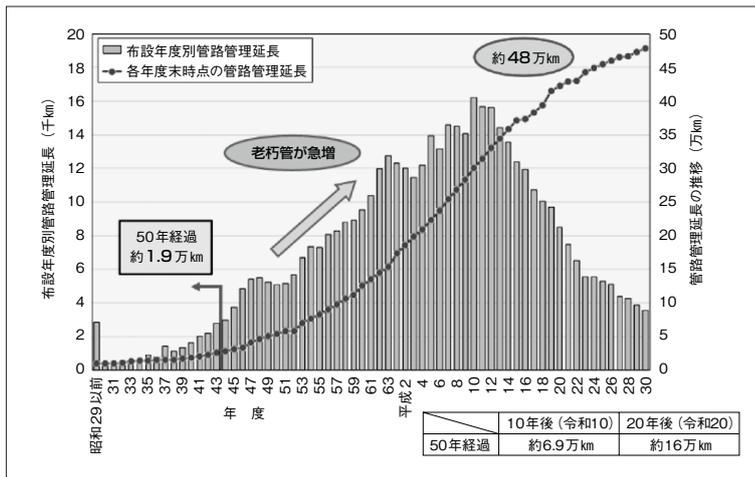


図-1 管路施設の年度別管理延長

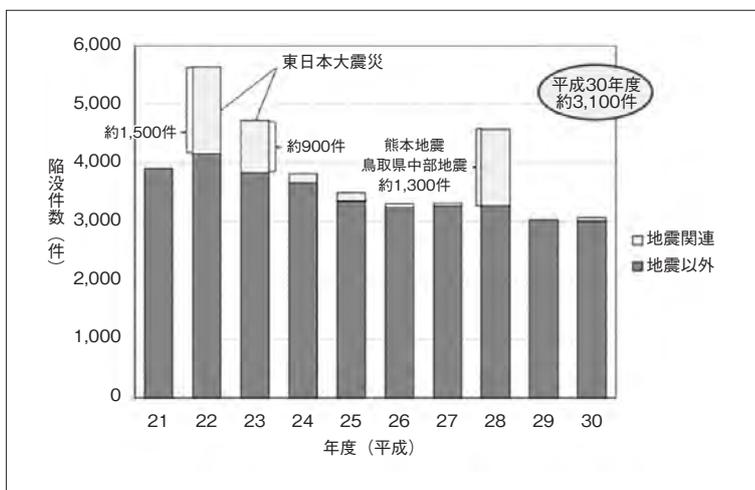


図-2 管路施設に起因した道路陥没件数の推移

最近よく言われる下水道ストックマネジメントは、「長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築等を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化すること」が目的です。簡単に言えば、「リス

クを可視化し下水道施設を計画的、効率的に管理すること」となります。

2 管路施設の管理手法

管路施設のストックマネジメントには多種多様な手法があります。過去の調査履歴、維持管理履歴、布設状況、布設年度、故障時の重大性、台帳情報……等々、その他のさまざまな情報からリスク評価を行い、改築修繕計画を立て計画的に実施することになります。しかし、その際に重要となる管路内状況の現状把握ができていないのも実情です。その理由の一つとしては、調査コストが高いことがあります。

既存のTVカメラ調査の日進量は約300mで、膨大な管路施設をストックを面的に調査するには費用、日数が莫大にかかります。そこで考えられたのがスクリーニングという考えです。これは効率よく管路内の状況を点検し、リスク評価を行い

絞り込んで詳細調査や清掃、修繕改築などの維持管理を効率よく実施するという手法です。図1・3は、スクリーニングに用いる点検機器の一例と一般的なカメラ調査機器になります。図1・3に示したものの他にも、カメラ付き洗浄ノズル、ドローンなどもスクリーニング機器と考えられます。

3 KPROの概要と実績

本稿では、これらのスクリーニング機器のうち、平成30年度に国土交通省「循環のみち下水道賞」(アセットマネジメント部門)を受賞した『KPRO』についてお伝えします。

KPROは約1400kmの管路内点検の実績があります(2020年9月現在)。一般的な管路点検に使用するKPROは自走式ですが、管路内の高水位、流速が速い等の悪条件の現場には船体式もあり、現場状況に応じていずれかを選択します。自走式KPROの平均

項目	スクリーニング調査			TVカメラ (従来)
	管口カメラ	広角展開カメラ	KPRO カメラ	
外観				
標準日進量	30基/日 (900m/日)	450m/日	600~900m/日	180~300m/日
適用管径	制限なし (管径が大きくなると光源が届かず視認距離が短くなる)	200~700mm	150~450mm	200~700mm
標準的な所要人数	調査技術者1~2名、交通誘導員1~2名	調査技術者5名、交通誘導員2~3名	調査技術者5名、交通誘導員2~3名	調査技術者5名、交通誘導員2~3名
判定基準	簡易な判定基準を適用	従来基準に従った判定が可能 (画像展開による)	簡易な判定基準を適用	従来基準に従った判定が可能

図-3 スクリーニング機器と詳細カメラ調査機器の例



写真-1 KPRO 管内映像

日進量は約800mで、条件が良ければ1500m、2000m/日の実績もあります。カメラは4Kカメラを搭載し高画質の映像が得られますが、日進量を最優先としているのでリアルタイムでの映像を見ることはできません。映像は事務所に戻ってから確認します (写真1)。(この映像を基に得られた映像から、状況の悪いA、Bランクを抽出します (Cランクは軽微ととらえ除外します)。この結果と下水道管路の布設状況等、その他のさまざまな情報から緊急度I・IIといった評価をします。

現在、約1400kmの点検実績結果から、詳細調査が必要と判断された管路施設は約20%です。このうち修繕改築が必要と判断された管路施設は約5%でした。ただし、この数値は今現在の平均であり各自治体の状況により変化します。残念ながら、一概にこの割合どおりの結果にならないことは、容易に推測されるでしょう。さらに実績を積みこの割合の正確性を高めていくことが必要と考えています。

さて、約48万kmの管路施設全体をKPRO点検できたとすると、詳細調査は約20%ですから約9万6000km、修繕改築はその5%と考えると約4800kmの下水道管路が今現在、修繕改築を必要としているのでは？と考えるのは私だけの安易な夢物語です。ちなみに2019年までの管更生全体の実績は約970kmです。

今後スクリーニング等の点検調査を積極的に行い、修繕改築の必要な管路を効率よく探し、オールライナーを施工することで、下水道管路に起因する事故をなくし経済的、効率的な延命を図ることは、日々下水道管路の維持管理を行っている我々オールライナー協会の使命であると考えます。(KPRO点検、スクリーニング等についてのご相談がありましたら、管清工業(株)技術部または生産技術部へお気軽にお問い合わせください)

製品開発および増産体制整備の状況

オールライナー協会 技術副委員長 増田 智也

1 新強度ライナー… オールライナーHMの 建設技術審査証明について

開発中の新強度ライナー…
オールライナーHMに関し、今
年度より（公財）日本下水道新
技術機構（下水道機構）の建設
技術審査証明取得に向けた手続
を開始しました。今年度は仮
申請となり、来年度の本申請に
より2022年3月の審査証明
取得を予定しております。



写真-1 試験時のようす

令和2年7月に下水道機構立
会のもと、試験体作成試験を
実施しました（写真1～3）。
出来形等に問題はなく、ここ
で作成した試験体を用いて令和
2年8月より1万時間の長期試
験を開始しています。

- 長期試験は、(1)長期曲げ強度、
 - (2)長期曲げ弾性率、(3)耐薬品性、
 - (4)耐ストレーンコロージョン性
- の4種類となります。

また、令和2年9～10月に下
水道機構立会のもとに地盤追従



写真-2 完成した試験体（外観）

性試験を予定しております。

この新強度ライナー…オー
ルライナーHMは、

- ① オールライナーZとの比較
で約25%の薄肉化
- ② 現行の施工時間と比較し加
熱時間20～50%短縮
- ③ 使用期限7日間を2週間程
度に延長

を目標に開発しています。

2 ライナーホース増産に向け 含浸設備を増設

昨今、ストックマネジメント
計画による事業執行や下水道総

合地震対策事業が進められるな
かで管更生の需要が増えていま
す。そうした状況を受け、オー
ルライナーホースおよびオール
ライナーZホースの生産能力増
強のため、2020年8月8日
～15日に樹脂含浸設備を増設し
ました。

従来の設備は、①キャリブ
レーション含浸ライン、②ベ
ースホース含浸ライン、③反転ラ
イナーとそれぞれの工程ごと
に専用ラインを設けておりま
す。今回新たに設けた設備で
は、キャリブレーション含浸ラ
インでベースホースの含浸もで

きるよう、可動式含浸ローラ設
備を新規に設置しました（写真
1～4）。

本設備はホース製造工程で最
も低速となる（製造速度を最も
大きく左右する）ベースホース
の含浸能力を高める設備です。
本設備の設置によりベース
ホースの含浸ラインが2系統と
なり、ライナーホース増産に効
果を発揮します。

本設備については、試運転・
調整を実施し、2020年10月
から本格稼働を予定していま
す。

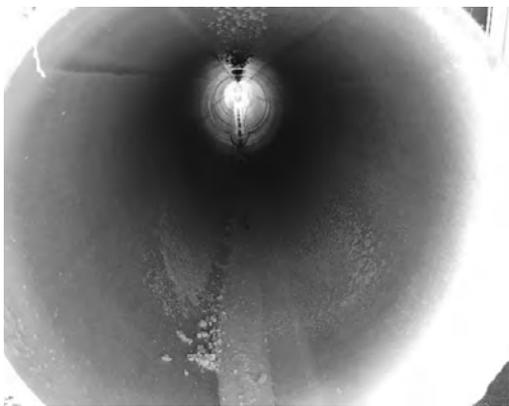


写真-3 完成した試験体（内面）



写真-4 可動式含浸ローラを備えた新設備

支部だより

鋸山 (の「ぎざりやま」)

関東支部

皆さんこんにちは。鋸山はご存じでしょうか。東京から数時間で行ける絶景スポットですが、行かれた方は少ないと思います。



千葉県安房郡鋸南町と富津市との境に位置する標高324.4mの山です。房州石の産地と知られ、石を切り出した岩肌が鋸の歯のように尖っていることから、その名が付きました。日本名山図会の日本80名



山、日本百低山にも選定されています。

景色だけではなく、スリル満点な「地獄のぞき」や日本一大きい石製の「大仏」は、鎌倉の大仏の約2倍の大きさもあり圧倒されます。石を切り抜いて作られた「百尺観音」など、さまざまな絶景スポットもあります。

そもそも、この山は鋸山日本寺と呼ばれ、昔は修業僧もおり、山全般が境内になっているので、登山するだけでもご利益がありそうですね。



足腰が悪い方も途中でロープウェイもありますので、一度も行ったこと

の無い方は、ぜひ行ってみてはいかがでしょうか。
(宇都宮文化センター株)

地域密着企業として

中部支部

残暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

今回は、我が社(山城土木株)および地域のご紹介をしたいと思います。

我が社は、地域密着企業(オンリーワン)を目指して、今年で41周年を迎えます。

主に上下水道工事を中心に一般土木工事や舗装工事、橋梁補修工事など事業展開しております。

地域としては、愛知県名古屋市の緑区という地域で事業展開しております。この地域は、政令都市ではありますが、落ち着いた住宅地域として近年人口



有松祭りまつり

が右肩上がりに増加しており、名古屋市中で最も人口の多い地域でございます。一つの要因として、全国的な有名なところで「有松祭り」があります。毎年二日間で10万人規模の来場があり、盛大に行われています。また、「桶狭間の戦い」で有



昨年の防災フェスタでのようす



桶狭間古戦場公園

名な古戦場跡の名所があります。その他にも「大高緑地」と呼ばれる緑豊かな大規模な公園もあり、子育てにも非常に環境の良い、住みやすい地域と地価が安く、住宅購入しやすさも後押しして発展しております。我が社も地域貢献で、微力ながら毎年区役所主催の「防災フェスタ」に出展者として、子どもたちに実際の建設業界をもっと知っていただきたいと参加しています。

他にも紹介したこととはまだまだたくさんございます。ですが、経営理念を実行できる会社として精進してまいりたいと思います。現在は、コロナ対策ですべてのイベントが中止となっておりますが、「ピンチを

京都五山送り火

関西支部

チャンス！」に代えることで、皆でこの運命を変えたいと強く願っております。

(山城土木株)

という風習があり、京都五山の送り火は、これが山に点火されてそこに留ったものであるといわれています。

東山の如意ヶ嶽(大文字山)
 「大文字」午後8時点火
 大文字送り火は従来から護摩木に自分の名前と病名を書い

空を彩る「京都五山送り火」は、お盆の精霊を送る伝統行事で、東山に大の字が浮かびあがり、続いて、松ヶ崎に妙・法西賀茂に船形、大北山に左大文字、そして、嵯峨に鳥居形が点ります。これら五つの送り火はすべて京都市登録無形民俗文化財です。

東山如意ヶ嶽の大文字に午後8時ごろ火が灯されると、最後の嵯峨鳥居本曼荼羅山の鳥居形まで、順番に点灯されていきます。点灯時間はそれぞれ約30分。気象条件によっては点火や消火の時刻が変更になる場合もあります。

一般的に、送り火そのものは盆の翌日に行なわれる仏教的行事であり、ふたたび冥府にかえる精霊を送るという意味をもつものですが、これも仏教が庶民の間に深く浸透した中世、それも室町以後のことでしょう。通説によれば、この夜、松明の火を空に投げ上げて虚空に行く霊を見送る



て火床の割木の上に載せて焚くと、その病が癒るといふ信仰があります。また消炭を持ち帰って粉末にして服すると、持病が癒るともいわれています。8月15日から16日にかけて先祖の霊や生存する人の無事息災が護摩木に記されます。

この護摩木は送り火の点火資材として当日山上へ運ばれ、当夜7時から山上の弘法大師堂でお灯明がともされ、大文字寺(浄土院)住職および会員らにより般若心経があげられます。その後このお灯明を親火に移し、合図により一斉に送り火が点火されます。

大文字は市内中心部のどこからでも眺望できる位置ですが、足利家が最も眺めのよいように一条通を正面にした、京都御所の池泉にうつるようになしたなど、諸説があります。



「妙」は松ヶ崎の西山(万灯籠山)、「法」は松ヶ崎の東山(大黒天山)「妙法」午後8時5分点灯
ふもとにある松ヶ崎の地域の人々は、送り火の点火によって先祖の精霊を送ります。点火の際「妙」の西山では読経が行われ、送り火終了後、午後9時頃から1時間ほど涌泉寺で「題目

踊」「さし踊」(京都市登録無形民俗文化財「松ヶ崎題目踊り・さし踊」)が行われます。
西賀茂の船山
「船形」午後8時10分点灯
当日朝早くから、山のふもと

の3町55軒の旧家より年寄・中老・若中ら約50人が西方寺に集まり、割木などが山上へ運ばれ点火準備が行われます。やがてふもとで打ち鳴らされる鉦を合図に点火され、西方寺住職の読経が行われます。送り火終了後、西方寺において読経と六斎念仏(重要無形民俗文化財「京都の六斎念仏」)が行われます。

大北山の大字山
「左大文字」午後8時15分点灯
左大文字が灯される大北山の大字山は、岩石が多くて火床が掘り難いところから、以前は篝火を燃やしていましたが、現在はコンクリートの火床を使っています。16日の午後7時頃、大北山の法音寺門前通りで門火



〔篝火〕を焚き、先祖の霊をお寺へ導きます。境内に設置された、送り火の親火台で護摩木が焚かれて先祖の霊をなぐさめる点火法要が行われます。その火で親火松明と手松明がともされて、山上へ運ばれ、山上の火床に点火されます。

嵯峨鳥居本の曼荼羅山
「鳥居形」午後8時20分点火

点火方法は、以前は地面に打込んだ杭に青竹を結びつけて立てておき、やがて時間がくると、太鼓を合図にあらかじめ燃やしてある親火に松明をくべ、太鼓を合図に松明を火床まで持って走り、各火床の青竹に突きさしていましたが、現在では、鉄製受皿火床に松明をつきさして点火しています。

16日午前8時頃、嵯峨鳥居本

町の集会所から山上へ薪が搬ばれ、午後4時頃から再び送り火の点火準備が行われます。当山の松明は、松の根など脂が多い部分（ジン）を小割にして束にしたものを縦に組んで立てます。
(株ケンセイ)

起業祭

北九州の秋を代表する「まつり起業祭八幡」は明治34(1901)年11月18日に、官営八幡製鐵所が作業開始式を挙行したのが始まりです。以前は、11月18日を中心に、その前後あわせて3日間開催されていました。

昭和60(1985)年に市民組織による実行委員会が結成され、「企業のまつり」から市民のまつり」として生まれ変わりました。

開催日時も11月3日前後に移動して「まつり起業祭八幡」として開催されています。

八幡東区大谷球場周辺でバラエティに富んだイベントが開かれ、約300軒の露店が出店し、60万人以上の人手で賑わいます。

ちなみに、普段では公開され

ていない八幡製鐵所工場の一般公開も行われています。

九州支部

また、今では考えられないでしょうが、以前は起業祭の時期となれば、雪が降っていたことがありました。
(株北九州環境美化)



無数の露天が建ち並ぶ会場

オールライナー協会支部役員および各委員会委員 任期：令和2年6月～令和4年6月、敬称略

支部	支部長	副支部長	会計監事	幹事	事務局	支部総会
東北・北海道	豊興産(株) 石黒 望	協業組合ケンナン 大久保 芳昭	(株)伊藤組 高田 宏志	環清工業(株) (株)東部清掃 豊産管理(株) 青山 隆利 武吉 利夫	豊興産(株) 石黒 勝人 TEL 018-828-4611 FAX 018-823-3373	開催中止 (書面による決議を 実施)
関東	宇都宮文化センター(株) 阿部 欣文	(株)伊達建設 松下 幹徳	開田川工業(株) 亀島 邦一	(株)協同清美 (株)マーシツク 管清工業(株) (株)三木田興業 伊田テクノス(株) 石河 繁明 高橋 健成 小海 一剛 馬屋原 剛	宇都宮文化センター(株) 福田 克 TEL 028-633-6171 FAX 028-632-8415	開催中止 (書面による決議を 実施)
中部	東海下水道整備(株) 松本 正一	サンテック(株) 五月女 久勝	管清工業(株) 鈴木 英一	管清工業(株) 山城土木(株) (株)朝日管清興業 (有)東海維持管理興業 トーエィ(株) 日立テクノス(株) 鈴木 幸浩 加藤 聖文 松岡 浩之 野田 義彦 渡辺 寿宏	東海下水道整備(株) 小林 誠 TEL 053-426-0111 FAX 053-426-0211	開催中止 (書面による決議を 実施)
関西	(株)ケンセイ 北浦 慎也	石坂建設(株) 石坂 秀幸	京環メンテナンス(株) 大島 慎太郎 (株)平成建機 大島 節也	(株)交野興業 (株)管清工業(株) (株)西山組 (株)の場商事(株) ミザツク(株) (株)永川組建設 吉野建設(株) 浅田 一宏 南辻 文彦 中田 吉弘 的場の 隆弘 榎木 智康 永川 康 中坂 浩國	管清工業(株) 芝田 利恭 TEL 072-392-8460 FAX 072-392-8463 (株)ケンセイ 時吉 輝 TEL 06-6323-6781 FAX 06-6320-3594	開催中止 (書面による決議を 実施)
中国・四国	(株)環境開発公社 栗本 貴志	管清工業(株) 松田 優作	(株)友鉄ランド 神本 勇治	妹尾産業(有) (株)フマインクリンサービス (株)変電 小峯 健志 秋山 猛	(株)環境開発公社 相川 俊治 TEL 082-232-7106 FAX 082-232-7616	開催中止 (書面による決議を 実施)
九州	環境開発興業(株) 永野 太	林宗土木(株) 権田 雄一	管清工業(株) 小山田 正男	(株)ナインズナイツ (株)環境未来恒産 小峯 健志 秋山 猛	環境開発興業(株) 福久 一男 TEL 093-602-2500 FAX 093-601-0633	開催中止 (書面による決議を 実施)